



三川小学校のスローガン **よく学び、よく遊べ！そして助け合う三川っ子！**

## 「平等」と「公平」とは…

この夏、パリでオリンピックとパラリンピックが開催され、多くの感動を巻き起こしました。それぞれの種目でさまざまなドラマが生まれ、胸を熱くした方が大勢いることと思います。

さて、オリパラ両方のマラソンを見ていたときに、気になったことがあり、調べてみました。オリンピックのマラソン男子の最速記録は2時間0分35秒。パラリンピックのマラソンは、障害の種類や運動機能等によってクラス分けがされていますが、その中で「レーサー」と呼ばれる競技用車いすクラスの世界記録は、1時間20分14秒。なんと、パラリンピックの方がダントツに速いのです。車いすというハンデがあっても、それぞれの違いに合った配慮がなされれば、力を発揮することができるのだと感心しました。



これをきっかけに、「平等」と「公平」について考えてみました。

以下は、少し前に日本でも話題になったイラストです。



野球場で野球の試合を見ようとしている3人がいます。壁があるため、何の配慮がない状態では、右の背の高い大人しか、野球を見ることができません。

そこで、背の高い大人にも、低い子どもにも一律で同じ台を与えます。同じ扱いをする、これが「平等」です。一見、配慮がなされていますが、一番左の子どもは、まだ見えません。



では、どうするか。一人一人の状態や都合に合わせて、皆が同じ状態になるように違う数で台が与えられています。それぞれ別の扱いをするのが「公平」です。3人

全員が見られるようになりました。

一人一人の状況が違う限り、全員に同じ対応をする「平等」だけでは、逆に格差が生まれる可能性があります。だからこそ、「公平」の考え方が必要になってきます。大切なことは、「他者との違いを認めること」つまり、「多様性を受け入れる」ことだと思います。

学校現場では、一人一人に応じた指導が求められます。例えば、「宿題を忘れた」という事実に対しても、その状況や理由はさまざまで、一律の指導をすることが正しいとは限りません。私たち教員は、子どもたち一人一人の個性を理解し、それぞれに合った指導をしていくことが重要ですが、子どもたちは、教員が「公平」な扱いをすると、得てして「ずるい！」という反応をすることがあります。このようなことは、ご家庭でも兄弟間等でよく起こるのではないのでしょうか。今後も、子どもたちや保護者の皆様の声に耳を傾け、「公平」な指導・支援を実践していきたいと考えています。

校長

## 屋内の施設がほしい!

7月29日(月)に、旭市子ども議会が行われました。本校からは6年〇〇〇さんが子ども議員として参加し、「屋内アスレチックの建設」について要望・提案しました。

堂々と自分の主張を発言する姿は、大変頼もしかったです。



## 旭市PTAバレーボール大会

8月25日(日)、旭市PTAバレーボール大会が開催されました。

市内15チームが集結し、練習の成果を発揮し、熱戦が繰り広げられました。



我が三川チームは、1回戦の旭二中チームと長いラリーを続け、粘り強く戦いました。選手、監督、コーチ、PTA役員の皆さん、これまでの練習、本当にお疲れ様でした。



【いい汗かいて、満足の笑顔】

## 前期再開!

9月2日(月)から、前期再開です。長い夏休みを経て、さらにパワーアップした元気な子どもたちの声が戻ってきました。



【タブレットを保管庫に】

全校集会は、熱中症対策として、教室での校内放送で実施しました。しっかりと校長の話に耳を傾け、挙手をしたり考えたりしていました。



## 育て!科学の目

9月7日(土)に、旭市児童生徒科学工夫作品展が開かれました。長い夏休みに、子どもたちが保護者の方々と力を合わせ、時間をかけて完成させた力作が勢ぞろいしました。

本校からは、4名児童の作品を出品し、すばらしい賞を受賞しました。

(6年) 〇〇〇〇さん「つんつんフェンシング」〈旭市教育委員会教育長賞〉

(3年) 〇〇〇〇さん「なぜ、薬草は生えるのかPart3」〈千教研東総支会第二研究分会長賞〉



(3年) 〇〇〇〇さん「私のダンスは金メダル」〈特選〉

(4年) 〇〇〇〇〇〇さん「卓球練習マシン」



〇〇さんと〇〇さんは表彰式にも出席し、大勢が見守る中で立派な態度で表彰を受けました。



身近な出来事から「?(はてな)」と思ったことを追究していく力は、これから変化の激しい社会を生きていく中で大切な力になります。これからも大事にしてほしいと思います。

## 稲刈り体験

9月17日(火)に5年生が稲刈り体験学習を行いました。講師に「田んぼの先生:石毛さん」を迎え、頭を垂れた稲を



鎌やコンバインで刈り取りました。飯岡ライオンズクラブの方々も一緒に活動し、貴重な体験をすることができました。

## 9月の読書賞

9月の読書賞は、4年の〇〇〇〇さんが1回目の受賞でした。お気に入りの本は、「バムとケロのそらのたび」(島田ゆか作)だそうです。

今後も読書に励んでください。

